

(フランス *Herault Juridique & Economique* 誌 2010 年 9 月 30 日号より)

オリビエ・トレスが代表を務める中小企業経営者の苦しみに関する調査機構

AMAROK が日本に支部

モンペリエ大学オリビエ・トレス教授が、零細・中小企業経営者の心身の苦しみを分析し予防する活動を推進している。このたび、トレス教授が代表を務める全国規模の調査機構 AMAROK は、**権威ある関西大学(la prestigieuse KANSAI University)の社会安全学部(Faculty of Safety Science)において**、日本支部を開設した。教授に聞く。

AMAROK が日本に支部開設。活動が認められてきたのでしょうか。

オリビエ・トレス： AMAROK Japan は日本リスクマネジメント学会(JARMS, Japan Risk Management Society)の第 34 回全国大会の際に設立されました。この大会は関西大学において開催されました。**会場となったのは 2010 年 4 月に開設されたばかりの最新の学部で、リスクの管理を専門とする日本で初めての学部です。専門分野に特化したこの社会安全学部 Faculty of Safety Science (FSS) は、大阪に位置する関西大学の一つの学部です。そのコンセプトはとてもユニークです。交通・運輸事故、津波、社会心理学的リスクなど、安全や防災分野に関心を持つ教授陣が、社会安全学部 FSS に結集しました。大変興味深い試みです。**

なぜ、まず日本と交流を持ったのでしょうか？

オリビエ・トレス：日本では、「過労死」と呼ばれる「働きすぎによる死亡(!)」という現象が出現しました。(1 週間の労働時間が 60 時間から 70 時間という)過労状態は、人体に悪影響を及ぼし、心臓発作や脳障害につながりかねません。しかし、日本では、従業員の過労死のみを研究対象とし、中小企業の経営者の過労死はあまり研究対象になってきませんでした。

同時に私は中小企業経営者の自殺という現象にも関心を抱いています。中小企業経営者の自殺というテーマについて、科学的なデータは存在しません。例外は日本なのです。日本では、毎日、8 人の中小企業経営者が自殺している(!)と聞きます。毎年、自殺者 3 万人のうち、10%が企業の社長によるものだそうです。フランスの人口が日本並みであるとしたら、フランスの自殺者数も年間 24,000 人ということになりますから、自殺はフランスにおいても、決して傍観できる問題ではありません。日本でこの方面での調査を行ってきたのが、今回 AMAROK Japan の代表に就任した尾久裕紀教授です。

AMAROK フランス本部と日本支部はどのような活動を行っていくのでしょうか。

オリビエ・トレス：AMAROK Japan は二つの軸で活動していく予定です。まず第一の軸は、フランスで実施した調査の結果を日本に紹介し、比較研究を行うことです。第二の軸は、フランスで取り上げられることのないような、日本固有の問題について、調査することです。例えば過労死の問題については、フランスでは理論的にアプローチされることはありません。つまり、日仏間で共通の問題を扱うと同時に、日本に固有の問題を扱うわけで、両国双方にとってメリットがあります。具体的には、AMAROK Japan は、**関西大学・社会安全学部**に事務局を置き、亀井教授が事務局長を務めます。そして東京・白梅学園大学のメンタルヘルスの専門家である尾久教授が代表を務めます。将来的には、疫学（原因の分析と予防）の観点から日仏比較研究を展開することが期待されます。**安全と防災を中心に複数分野の研究者が結集した大きな組織**の中にできた一つの小さな研究チームということになります。

他の支部の開設も視野に入れておられますか？

オリビエ・トレス：1年半以内に、北米に支部を開設することを考えています。ケベックが候補です。スイスの研究者にも連絡をとっています。支援や保護活動に大きな関心を持っているスカンディナヴィアの国に支部を開設することも考えています。

写真 左から：

金子信也(福島県立医科大学, AMAROK Japan 主任研究員), 亀井克之(関西大学社会安全学部, AMAROK Japan 事務局長), 上田和勇(専修大学, 日本リスクマネジメント学会理事), オリビエ・トレス(モンペリエ大学, AMAROK 代表), 亀井利明(日本リスクマネジメント学会創立者), 尾久裕紀(白梅学園大学, AMAROK Japan 代表)

(記事執筆 ダニエル・クロシ)

(日本語訳 関西大学 社会安全学部 亀井克之)

*記事本文には一部人名の間違いがあります。